

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【併用】保育内容（環境）		
担当者(Instructors)	梶浦 恭子	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
領域「環境」の授業では、子どもが身近な環境に親しみをもち、自分の遊びに取り入れて感動したり探究する等を通して、様々な感覚や乳幼児期に育みたい資質、能力を身につける基本を捉え、発達や子ども理解をふまえた援助演習を行う。

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	①少人数のディスカッションで個々に持つ意見を確立しまとめる。②グループワークによる交流によって思考を働かせ整理してプレゼンテーションする。③調査課題は実習実践とフィールドワークをまとめて発表する。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	幼稚園教育の基本と5領域の保育内容「環境」	領域「環境」のねらい、内容、全体構造の理解	☐
第2回	領域「環境」のねらい、内容をふまえて	－幼児の発達特性－「身近な環境」直接体験から広げる「…事象に興味や関心…」 「…生活に取り入れようと…」 「…感覚を豊かに…」	☐
第3回	自然環境は身近な環境か：その②	－幼児の発達特性の観察理解と指導援助－	☐
第4回	幼児期の学びにおける幼稚園教育「環境」	5つの領域の中の「環境」、領域「環境」がめざすもの：内容の取扱いを理解する	☐
第5回	「育ってほしい姿」と領域「環境」：その①	－「思考力の芽生え」「自然との関わり・生命尊重」－	☐
第6回	「育ってほしい姿」と領域「環境」：その②	－「社会生活との関わり」「数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚」－	☐
第7回	領域「環境」の経験と小学校のつながり：その①	－「発見を楽しむ」－	☐
第8回	領域「環境」の経験と小学校のつながり：その②	－アプローチカリキュラム、スタートカリキュラム－	☐
第9回	領域「環境」に関わる視聴覚情報機器及び教材の活用	視聴覚情報機器利用の具体、教材の活用内容の具体的な提示：自然物の影絵、パネルシアター、エプロンシアター、指人形、	☐
第10回	指導案作成のための：その①－活動選択－	指導計画を作成する手順（1）子どもの実態把握（2）各園による教育課程よりねらい内容、活動選択	☐
第11回	指導案作成のための：その②－物的・人的環境視点－	指導計画を作成する手順（3）物的環境構成と保育者の援助・留意点	☐
第12回	指導案作成のために：その③－環境構成図と指導・援助方法－	保育者の専門性（幼児理解）が問われる、環境構成図と指導・援助方法の記述方法指導、領域「環境」小テスト（40（/50）点以上）	☐
第13回	指導案の実践する内容の導入検討：その①－模擬保育－	部分保育のための造形表現（試作）例：季節の壁面構成、季節の行事（雨の日絵画、アジサイ祭り、運動会のための工作）	☐
第14回	指導案の活動内容の展開・まとめ検討と反省の観点：その②	活動内容の導入・展開・まとめについて、一視聴覚機器による発表をする－	☐
第15回	現代的課題と保育実践の動向（日本と海外の比較等）と授業の振り返り	日本のいろいろな指導形態の存在はなぜか？カリキュラム組織図2タイプ（児童中心主義と系統主義）を考え指導計画を立案してみよう	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
授業に、教科書内容（幼稚園教育要領や参考文献）から専門用語を読み取り、プレゼン準備のためノートに書きこむ事前学習を（2時間）す

る。各コマの到達目標（課題）は、事前に図書館の文献で調べ、データーを取捨選択の整理をして作成する。授業準備は個人（練習）で行い、事後（2時間）ノート整理。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
提出レポートは、授業の成果と質問・意見の項目方式にする。①疑問・質問は時間内に確認する。②成果は、文章（事例）や写真、絵本を参考に豊かな感覚を持ち授業に反応し追究するレポートの確認をする。①②について、全体で共有の必要性から、授業にて全員の理解とフィードバックを行うこと。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019子ども発達DP2	現代の教育・保育現場に存在する多様な環境の問題・保育の課題に正面から向き合うことのできる力強い思考力・判断力を持ち豊かな表現力を習得できているか。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
		0%	30%	70%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
課題レポート：幼稚園教育要領保育内容「環境」ねらいと内容の理解/自然（秋冬の草花、木の実・枝など）とあそび/身近な素材と指導案立案（70）　まとめ課題レポート；教科書の総括（30）				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	「幼稚園教育要領解説」 （文部科学省） フレーベル館	978-4577814475
2	演習 保育内容 「環境」 ー基礎的事項の理解と指導法ー	978-4-7679-5101-0
3	「幼稚園教育要領」 （平成29年3月告示 文部科学省）	
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	子どもと一緒に見つける 草花さんぽ図鑑	978-4522437025
2	雑草手帳:散歩が楽しくなる	978-4487808212
3	こどもたちへ伝えたい にほんのあそびの教科書ー学童保育や小学校の先生のための	978-4806914990
4		
5		